

2016年度決算説明会および 2016～2019年度中期経営計画 説明資料

2017年5月30日

 **高島株式会社**

1 2016年度 決算説明

- ① 決算概況
- ② セグメント別情報 概況
- ③ セグメント別情報
- ④ 財政状態
- ⑤ キャッシュ・フロー

2 中期経営計画 『サステナ2020』進捗状況

- ① 中期計画『サステナ2020』の概要
- ② 初年度実績・レビュー
- ③ 2年目の業績見通し

3 中期計画達成のために

2016年度 決算説明

① 決算概況

単位：百万円

科目	2015年度	2016年度	差異
売上高	91,230	84,775	▲6,455(▲7%)
売上総利益	8,245	7,797	▲448(▲5%)
販売費及び一般管理費	6,557	6,212	▲345(▲5%)
営業利益	1,687	1,584	▲103(▲6%)
営業外損益	66	76	+10(+15%)
経常利益	1,753	1,661	▲92(▲5%)
特別損益	▲26	255	+281(***)
税引前当期純利益	1,727	1,916	+189(+11%)
当期純利益	1,122	1,316	+194(+17%)

2016年度 決算説明

②セグメント別情報 概況

- ✓ 建材セグメント …………… **太陽エネルギー関連分野の市場低迷**などにより減収減益
- ✓ 産業資材セグメント …… 樹脂関連分野での**小野産業の連結寄与**などにより増収
- ✓ 賃貸不動産セグメント …… ホテル賃貸および賃貸物件の空室率改善などにより増収増益

単位：百万円

セグメント	科目	2015年度	2016年度	差異 (対前年増減比)
建材	売上高	57,127	49,418	▲7,709(▲13%)
	営業利益	679	534	▲145(▲21%)
	資産	18,121	17,515	▲606(▲3%)
産業資材	売上高	33,793	35,012	+1,219(+4%)
	営業利益	911	887	▲24(▲3%)
	資産	18,097	17,826	▲271(▲1%)
賃貸不動産	売上高	309	344	+35 (+11%)
	営業利益	97	162	+65 (+67%)
	資産	4,142	4,037	▲105(▲3%)

2016年度 決算説明

③セグメント別情報 建材

- ✓ 太陽エネルギー ……前連結会計年度に売却した子会社分の売上減少に加え、
固定買取価格の引き下げや電力会社の買取制限などによる需要低迷を受け、住宅用・産業用とも大幅減少。
- ✓ その他建材 ……第2四半期までは端境期で需要が減少後、第3四半期以降に需要回復基調となったものの、期間全体としては減収となった。

単位：百万円

部門別売上高	2015年度	2016年度	差異 (対前年増減比)
太陽エネルギー	20,894(37%)	14,761 (30%)	▲6,133(▲29%)
その他建材	36,233(63%)	34,657 (70%)	▲1,576(▲4%)
建材合計	57,127(100%)	49,418 (100%)	▲7,709(▲13%)

2016年度 決算説明

③セグメント別情報 産業資材

- ✓ 樹脂 …………… **小野産業株式会社**の連結子会社化（通年効果）により増加
- ✓ 機能資材 …… 商業施設向け省エネ機器工事の先送りや、需要低迷などにより減少
- ✓ 繊維 …………… アパレル・重布関連商材の受注が低迷したため、売上が減少
- ✓ 車輻部材 …… 国内外の車輻製造は堅調に推移するも、円高の影響により減少
- ✓ 電子部品 …… アジアでの新規受注により堅調に増加

単位：百万円

部門別売上高	2015年度	2016年度	差異（対前年増減比）
樹脂	6,216(18%)	8,510 (24%)	+2,294(+37%)
機能資材	2,261(7%)	1,802 (6%)	▲459(▲20%)
繊維	14,788(44%)	13,821 (39%)	▲967(▲7%)
車輻部材	1,741(5%)	1,646 (5%)	▲95(▲5%)
電子部品	8,787(26%)	9,233 (26%)	+446(+5%)
産業資材合計	33,793(100%)	35,012 (100%)	+1,219(+4%)

- ✓ 2015年5月に賃貸を開始した賃貸ホテルの通年効果により増収
- ✓ 賃貸マンションの空室率も改善

単位：百万円

部門別売上高	2015年度	2016年度	差異 (対前年増減比)
賃貸不動産	309	344	+35 (+ 11%)



2016年度 決算説明

④ 財政状態

有利子負債の返済などによる総資産圧縮により**財務の健全性が向上**

- ✔ 総資産 …………… 配当金支払いや借入の返済などによる現預金の減少、売掛債権の回収、棚卸資産の販売などにより減少
- ✔ 自己資本比率 … 有利子負債返済などによる総資産の圧縮により4ポイント向上
- ✔ ROE …………… 連結純利益増加により0.9ポイント向上

単位：百万円

科目	2015年度	2016年度	差異（対前年増減比）
総資産	44,346	42,654	▲1,692(▲4%)
有利子負債	5,070	2,856	▲2,214(▲44%)
純資産	13,474	14,660	+1,186(+9%)
自己資本比率	30.4%	34.4%	+4.0 pts
ROE	8.5%	9.4%	+0.9 pts

2016年度 決算説明

⑤キャッシュ・フロー

財務健全性を向上させるためフリーキャッシュフローを**有利子負債の返済に充当**

- ✓ 営業キャッシュ・フロー・・・ 当期純利益増により、前会計年度を上回る
- ✓ 投資キャッシュ・フロー・・・ 前年同期に発生したホテル建設代金支払いが完了したことや、今期に行った投資有価証券の売却などにより大幅増加
- ✓ 財務キャッシュ・フロー・・・ 有利子負債の返済、配当金の支払により大幅減

単位：百万円

科目	2015年度	2016年度	差異
営業キャッシュ・フロー	1,464	1,640	+176
投資キャッシュ・フロー	▲1,248	331	+1,579
財務キャッシュ・フロー	▲712	▲2,541	▲1,829
フリーキャッシュ・フロー	216	1,971	+1,755

中期経営計画進捗状況

①『サステナ2020』概要

「サステナ2020」のミッション

事業を通じて**持続的発展が可能な社会への転換**に貢献する

「サステナ2020」のテーマ

持続的成長を継続するための
事業構造・ポートフォリオ転換

目指すべき数値目標

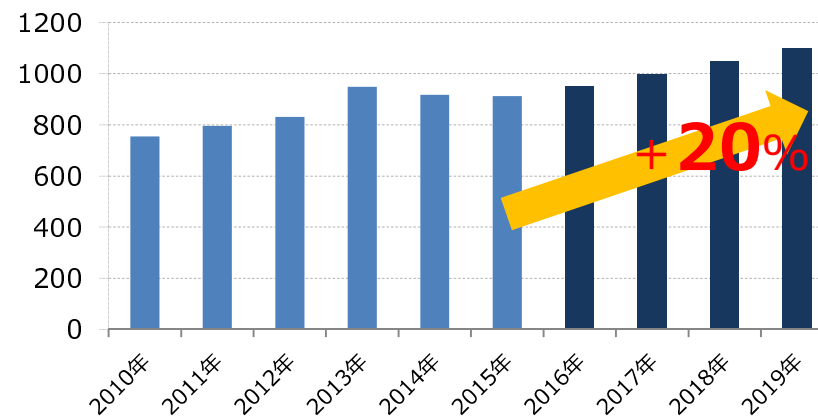
売上高
+20%
(1,100億円)

純利益
20億円

ROE
10%以上

目指すべき数値目標の過去推移

連結売上高
(億円)

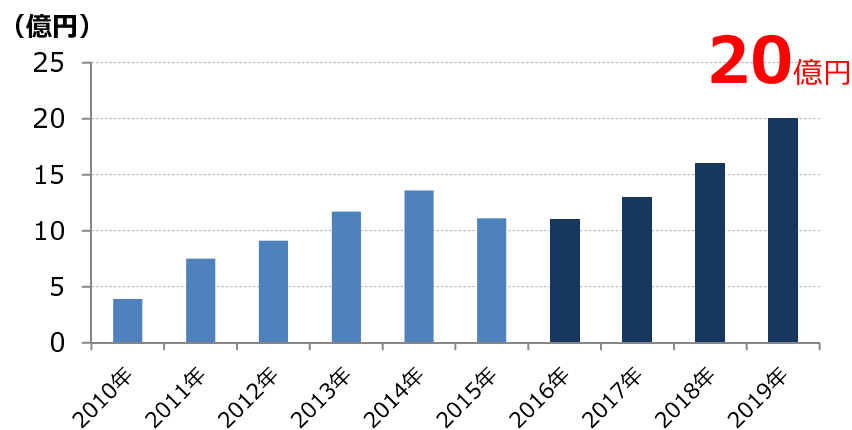


サステナ11

サステナ100

サステナ2020

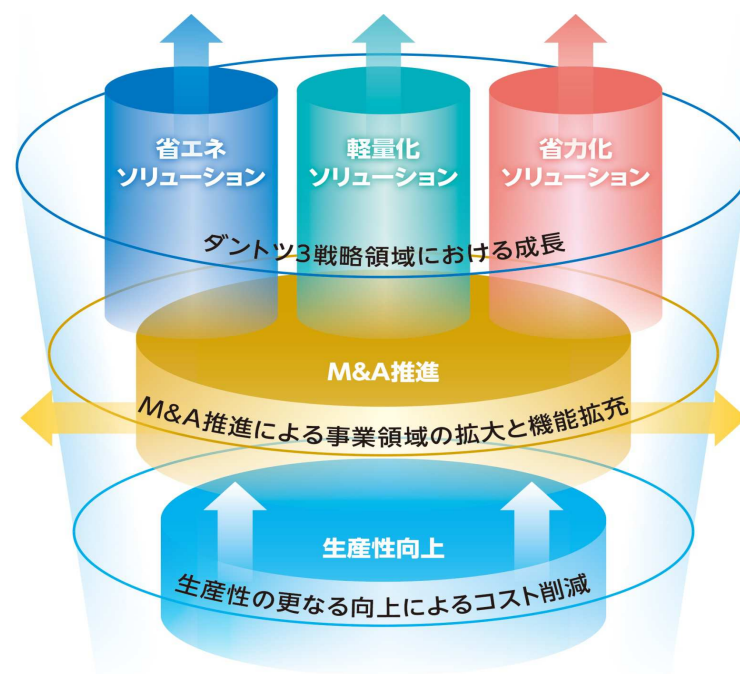
連結純利益
(億円)



「サステナ2020」取り組み方針

「攻めのガバナンス」体制を構築し、コンプライアンス・内部統制を強化しつつ、**生産性の向上**によるコスト抑制を図り、**M&A推進**による事業領域を拡大、機能の補充を行うことにより高島ならではの**ダントツ戦略を推進**してまいります。

「サステナ2020」基本戦略



中期経営計画進捗状況

②初年度実績・レビュー

- ✓ 売上高は、2016年度実績で847億円となり1,100億円の目標に対し77%の達成率
太陽光関連事業の落ち込みが予想を上回る。中期計画においても当該事業分の他事業でのリカバリーが必要
- ✓ 当期純利益は、2016年度実績で13億円となり、20億円の目標に対し65%の達成率
株式売却益を控除するとほぼ当初予定程度。
- ✓ ROEは、2016年度実績で9.4%となり、10%の目標に対し94%の達成率

単位：百万円

経営指標	中期計画 最終年度目標	2016年度実績	達成率
売上高	1,100億円	847億円	77%
当期純利益	20億円	13億円	65%
ROE	10%	9.4%	94%

中期経営計画進捗状況

②初年度実績・レビュー

- ✓ 建材セグメント…2016年度売上実績は494億円で、目標に対し82%の達成率
太陽光関連事業の予想以上の減速が主要因
- ✓ 産業資材セグメント…2016年度売上実績は350億円で、目標に対し70%の達成率
初年度としてはほぼ当初計画通りで推移

単位：百万円

セグメント	中期計画 最終年度目標	2016年度実績	達成率
建材	600億円	494億円	82%
産業資材	500億円	350億円	70%

中期経営計画進捗状況

③2年目の業績見通し

- ✓ 売上高は、受注が見込まれる工事などにより増加を見込む
- ✓ 売上増加に伴い、営業利益、経常利益ともに増加を見込む
- ✓ 親会社株主に帰属する純利益は、株式売却を予定していない為、減少を見込む

単位：百万円

科目	2016年度 実績	2017年度	
		見通し	前年同期増減比
売上高	84,775	90,000	+5,225(+6%)
営業利益	1,584	1,650	+66(+4%)
経常利益	1,661	1,750	+89(+5%)
親会社株主に 帰属する純利益	1,316	1,200	▲116(▲9%)

- ✔ 売上高は、2017年度見込みは900億円で、1,100億円の目標に対し82%の達成率
当初予定より、50億円程度下振れ
- ✔ 当期純利益は、2017年度見込みは12億円で、20億円の目標に対し60%の達成率
当初予定より、2億円程度下振れ（売上の対当初計画との乖離による影響）

単位：百万円

経営指標	中期計画 最終年度目標	2017年度見込み	達成率
売上高	1,100億円	900億円	82%
当期純利益	20億円	12億円	60%

- ✔ 建材セグメント…2017年度見込みは530億円で、目標に対し88.3%の達成率
 太陽光関連分野は今期並み、インフラ需要拡大による売上増にて
 リカバリーを図る(当初計画より△30億程度)
- ✔ 産業資材セグメント…2017年度見込みは366億円で、目標に対し73.2%の達成率
 省エネ設備売上拡大、海外拠点拡大などで売上増を見込む
 (当初計画からは△20億円程度)
- ✔ 賃貸不動産セグメント…2017年度見込みは3.5億円で、当初予定通り

単位：百万円

セグメント	中期計画最終 年度目標売上	2017年度見通し	達成率
建材	600億円	530億円	88%
産業資材	500億円	366億円	73%
賃貸不動産	3億円	3.5億円	100%

中期経営計画進捗状況

③2年目の業績見通し

- ✓ 建材セグメント …………… 建設資材、断熱分野の成長市場への注力
- ✓ 産業資材セグメント …… 省エネ設備需要の増加、電子部品事業の拡大により増加
電子部品海外拠点開設に伴う経費先行により、セグメント利益は減少
- ✓ 賃貸不動産セグメント …… 賃貸ホテル、賃貸マンションとも安定した推移を見込む

単位：百万円

セグメント	科目	2016年度実績	2017年度見通し	差異 (対前年増減比)
建材	売上高	49,418	53,000	+3,582(+7%)
	営業利益	534	680	+146(+27%)
産業資材	売上高	35,012	36,650	+1,638(+5%)
	営業利益	887	800	▲87(▲10%)
賃貸不動産	売上高	344	350	+6(+ 2%)
	営業利益	162	170	+8(+ 5%)

中期経営計画進捗状況

③2年目の業績見通し

- ✓ 2018年3月期(2017年度)の配当金は、7円配当を予定。
- ✓ 配当性向は26.3%

単位：百万円

経営指標	2016年度	2017年度見通し	増減
配当金	7円	7円	***
配当性向	24.0%	26.3%	+2.3pts

中期計画達成のために



太陽エネルギー関連分野の予測を下方修正
修正差分を他分野の事業拡張でリカバーを図る



ソリューション施策展開の遅れが2年目の対当初計画との乖離要因（産業資材）
研修強化などにより、対応策を実施中



2015年に買収した2社のPMIは順調に進捗
さらなるシナジー拡大に向けて取り組みと並行して新規案件のサーチを実施中

TOPライン拡大に向けた活動を加速し、
中期計画達成を目指しております

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。